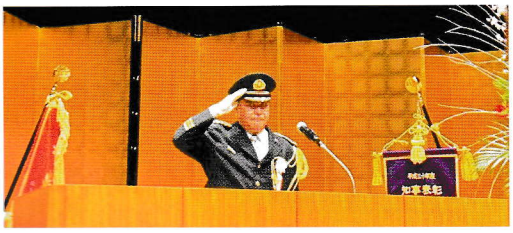
すぎなみ消防団広報
けやき
No.９１
編集・発行 杉並消防団 広報委員会

令和８年杉並消防団始式


田原杉並消防団長

昨年中に入団した団員の紹介

新入団員の誓いの言葉

令和８年１月10日（土）、杉並消防団始式がセシオン杉並で開催されました。杉並区長および杉並消防署長をはじめ多くの来賓のご臨席のもと、厳かな雰囲気の中で式典が執り行われました。団長による式辞では本年の活動方針が示され、続いて来賓祝辞、功労団員の表彰、新入団員の紹介が行われました。頻発する自然災害への備えが求められ、地域を取り巻く防災環境が大きく変化する中、新たな一年の活動に向けた歩みを始める節目の式典となりました。

【団長式辞】

（前略）私たち消防団員は、今後発生が懸念される首都直下型地震や近年頻発する気候変動による風水害の対応など、都民の生命・財産を守り、管内の住民が安心して暮らせる街づくりが私達消防団員の最大の使命であることを改めて団員一人一人が肝に銘じ取り組んでまいります。

このことから、本年は次の三点を重点とした消防団活動を推進してまいります。

一つ目は、消防団員の確保であります。広報委員会作成の広報誌「けやき」による消防団活動の紹介やホームページなどを活用した募集活動を積極的に展開してまいります。

二つ目は、災害活動能力の強化であります。杉並消防署との連携を密とした火災現場での消防団による主体的な消火活動が定着するよう、組織的な災害活動能力の強化を図ってまいります。

三つ目は、地域防災力の向上であります。大震災に備えた住民の初期消火能力の向上を目的とした防火防災訓練をはじめ、救命講習や総合防災教育を積極的に推進してまいります

この三つの重点を柱として、課せられた使命の重要性を深く認識し、杉並区民の負託に応えていく覚悟であります（後略）

令和7年度杉並区消防団合同点検

令和７年１１月２日（日）、立正佼成会法輪閣駐車場において、杉並・荻窪両消防団による杉並区消防団合同点検が実施されました。合同点検は、消防団の士気、規律と災害活動技術の錬成状況を確認するために行われます。

当日は杉並区の中学生レスキューとの連携訓練も行われました。災害の発生を受けて倒壊現場の発見、通報、被災者の発見、救助、搬送、救命措置、初期消火など一連の活動が行われました。

最後に杉並・荻窪両消防団が一斉放水を行い、地域との連携と日頃の訓練の成果を披露しました。

中学生レスキューがけが人を発見！

倒壊家屋からの救助

がれきの中から救助し、搬送します

杉並・荻窪両消防団による一斉放水